

福祉委員会

開催日	令和3年9月16日
時間	午前9時30分～午後0時15分
場所	全員協議会室
出席議員	高橋 哲生、浅野 富典、天野 武藏、浅井 泰三 久野 茂、林 真子、小崎 進一
欠席議員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 後藤企画部次長兼企画政策課長 高木新型コロナウイルスワクチン接種対策室室長補佐 岩田総務部長 飯田総務部次長兼財産管理課長 三輪総務部次長兼収納課長 服部財政課長 石田市民環境部長 伊藤市民課長 石黒市民課課長補佐 篠田保険年金課長 犬飼保険年金課課長補佐 所生活環境課長 清水生活環境課課長補佐 梶浦産業課長 石塚産業課主幹 米沢産業課課長補佐 北神西枇杷島市民サービスセンター所長 日比野春日市民サービスセンター所長 加藤健康福祉部長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策監 鈴木社会福祉課長 岡田社会福祉課課長補佐 早川社会福祉課係長 古川高齢福祉課長 石田高齢福祉課課長補佐 酒井高齢福祉課課長補佐 蔵城子育て支援課長 井上子育て支援課課長補佐 高山子育て支援課課長補佐 寺社下健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 坂下健康推進課課長補佐 吉田会計管理者 平野会計課長
関係職員	栗本議会事務局長 高山議事調査課長 鈴木議事調査課係長
議案または協議事項	1. 福祉委員会付託案件
備考	傍聴者 なし

(時に午前 9時30分 開会)

福祉委員会委員長 (高橋 哲生君)

皆さん、おはようございます。

定刻となりましたので、ただいまから福祉委員会を再開いたします。

傍聴者はおみえでしょうか。

議事調査課係長 (鈴木 栄治君)

一般傍聴者の方はおみえになりません。

福祉委員会委員長 (高橋 哲生君)

ありがとうございます。

では、本日は、健康福祉部の各所管について審査させていただきます。

それでは、最初に、認定第1号 令和2年度清須市一般会計決算認定について、所管ごとに歳入歳出続けて説明をお願いいたします。

寺社下健康推進課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 (寺社下 葉子君)

健康推進課の寺社下でございます。

認定第1号について、福祉常任委員会健康福祉部所管分の歳入につきまして、私から一括で朗読説明をさせていただきます。

令和2年度清須市歳入歳出決算書の18、19ページを御覧ください。

13款分担金及び負担金、1項負担金、1目民生費負担金、予算現額1億7千722万3千円、収入済額1億1千403万4千969円、不納欠損額66万5千900円、収入未済額562万3千500円、1節社会福祉費負担金と2節児童福祉費負担金です。

2目衛生費負担金、予算現額10億9千327万1千円、収入済額9億9千712万9千753円、1節保健衛生費負担金のうち備考欄の1行目、未熟児養育費負担金です。

14款使用料及び手数料、1項使用料、2目民生使用料、予算現額383万9千円、収入済額98万1千240円、1節社会福祉使用料と、はねていただきまして、20、21ページ上段をお願いいたします。2節児童福祉使用料です。

中段を御覧ください。

2項手数料、2目衛生手数料、予算現額1億5千212万4千円、収入済額1億4千223万7千円、1節保健衛生手数料のうち備考欄の2行目、犬登録手数料と3行目、狂犬病予防注射済

票交付手数料です。

1枚はねていただきまして、22、23ページを御覧ください。

15款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金、予算現額26億9千941万1千円、収入済額26億4千447万3千15円、1節社会福祉費負担金から3節生活保護費負担金までです。

2目衛生費国庫負担金、予算現額2億3千427万4千円、収入済額308万9千32円、収入未済額2億3千164万1千円、1節保健衛生費負担金です。

2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金、予算現額5億2千143万円、収入済額4億5千993万9千105円、1節社会福祉費補助金から1枚はねていただきまして、24、25ページを御覧ください。上段、3節生活保護費補助金までです。

3目衛生費国庫補助金、予算現額1億7千122万6千円、収入済額2千417万7千円、1節保健衛生費補助金です。収入未済額1億4千607万6千295円です。

1枚はねていただきまして、26、27ページを御覧ください。

3項国庫委託金、2目民生費委託金、予算現額1千379万8千円、収入済額1千180万5千366円、2節児童福祉費委託金です。

16款県支出金、1項県負担金、1目民生費県負担金、予算現額9億4千129万円、収入済額9億2千657万1千953円、1節社会福祉費負担金のうち備考欄の3行目、障害者自立支援給付費負担金から一番下の過年度低所得者保険料軽減負担金までと2節児童福祉費負担金及び3節生活保護費負担金です。

2目衛生費県負担金、予算現額131万6千円、収入済額146万8千251円、1節保健衛生費負担金です。

2項県補助金、2目民生費県補助金、予算現額5億2千283万2千円、収入済額4億3千13万6千577円、1節社会福祉費補助金のうち備考欄3行目の地域生活支援事業費等補助金から1枚はねていただきまして、28、29ページを御覧ください。2節児童福祉費補助金までです。

3目衛生費県補助金、予算現額2千276万8千円、収入済額2千101万543円、1節保健衛生費補助金のうち備考欄3段目、一般不妊治療費助成事業費補助金から一番下の新型コロナウイルス感染症対策高齢者インフルエンザ予防接種費補助金までです。

1枚はねていただきまして、30、31ページを御覧ください。

中段、3項県委託金、2目民生費委託金、予算現額11万円、収入済額16万9千769円、1節社会福祉費委託金と2節児童福祉費委託金です。

1枚はねていただきまして、32、33ページ下段を御覧ください。

18款寄附金、1項寄附金、3目民生費寄附金、予算現額30万1千円、収入済額30万円、1節社会福祉費寄附金及び2節児童福祉費寄附金です。

1枚はねていただきまして、34、35ページを御覧ください。

19款繰入金、2項基金繰入金、1目基金繰入金、予算現額10億4千700万円、収入済額10億4千700万円、1節基金繰入金、備考欄2行目の子ども育み施設基金繰入金です。

21款諸収入、3項貸付金元利収入、1目貸付金元利収入、予算現額1億2千405万9千円、収入済額1億725万6千654円、収入未済額1千681万6千7円、1枚はねていただきまして、36、37ページを御覧ください。1節貸付金元利収入のうち備考欄3行目、災害援護資金貸付金収入です。

4項受託事業収入、1目民生費受託事業収入、予算現額2千571万7千円、収入済額2千620万2千542円、1節社会福祉受託事業収入と2節児童福祉受託事業収入です。

5項雑入、2目雑入、予算現額5億8千558万8千円、収入済額5億6千271万8千494円、収入未済額1千432万7千764円、3節民生費雑入と1枚はねていただきまして、38、39ページの中段を御覧ください。4節衛生費雑入のうち備考欄の1行目の成人健康診査等受診者負担金から3行目、栄養改善事業等受益者負担金と下から2行目、救急医療施設整備費負担金返還金とその下の雑入まででございます。

令和2年度一般会計歳入決算書の健康福祉部所管分につきましては、以上でございます。

続きまして、一般会計の歳出に移らせていただきます。

各課長より御説明いたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

歳出のほうを説明させていただきます。

48ページ、49ページを御覧ください。

社会福祉課所管分です。

2 款総務費、1 項総務管理費、10 目交通防犯対策費、予算現額 4 千 6 3 万 4 千円、支出済額 3 千 4 9 4 万 6 千 4 7 0 円、1 節報酬から 1 8 節負担金、補助及び交付金までです。

備考欄のうち 11 行目、防犯対策費のうち、2 行下の西春日井保護区保護司会負担金と 4 行下の保護司協議会補助金から、社会を明るくする運動実施委員会補助金までです。

3 枚はねていただき、54、55 ページを御覧ください。

3 款民生費、1 項社会福祉費、1 目社会福祉総務費、予算現額 2 4 億 3 千 5 6 5 万 1 千円、支出済額 2 4 億 2 千 2 7 9 万 1 6 3 円、1 節報酬から 1 枚はねていただき、56、57 ページを御覧ください。27 節繰出金までです。

1 枚戻っていただき、54、55 ページの備考欄を御覧ください。

職員人件費から 14 行目の社会福祉協議会事業費補助金までと、1 枚はねていただき、56、57 ページの備考欄の 6 行目から 11 行目の介護保険特別会計繰出金については高齢福祉課所管分になります。

2 目障害者福祉費、予算現額 1 8 億 4 千 7 0 7 万 1 千円、支出済額 1 8 億 6 3 2 万 2 千 9 9 2 円、1 節報酬から 22 節償還金、利子及び割引料までです。

以上です。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川でございます。

続きまして、56、57 ページを御覧ください。

高齢福祉課所管分をお願いいたします。

3 目高齢者福祉費、予算現額 2 億 3 千 8 4 1 万 5 千円、支出済額 2 億 3 千 2 2 1 万 3 千 4 9 0 円、7 節報償費から 1 枚はねていただき、58、59 ページの 19 節扶助費まででございます。備考欄 11 行目、12 行目の後期高齢者健診費につきましては、健康推進課所管分になります。

5 目社会福祉施設費、予算現額 2 億 2 千 1 5 5 万 9 千円、支出済額 1 億 8 千 8 9 8 万 2 千 4 7 8 円、1 節報酬から 17 節備品購入費までです。備考欄 4 行目から 6 行目の清洲総合福祉センター費については社会福祉課所管分になります。

繰越明許費 2 千 5 5 4 万 5 千 3 0 0 円は、春日老人福祉センターのアスベスト除去のための天井改修工事です。

以上でございます。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、蔵城です。子育て支援課所管分について御説明いたします。

同じく、58ページ、59ページを御覧ください。

3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、予算現額22億685万5千円、支出済額21億1千204万3千700円、1節報酬から1枚はねていただきまして、60、61ページを御覧ください。22節償還金、利子及び割引料までです。繰越明許費245万4千円は、ファミリー・サポート・センター事務事業及び民間保育所等感染拡大防止対策支援事業です。

その下、2目母子福祉費、予算現額3億5千216万6千円、支出済額3億4千176万9千912円、1節報酬から22節償還金、利子及び割引料までです。

その下、3目保育所費、予算現額14億445万6千円、支出済額13億5千702万3千811円、1節報酬から1枚はねていただきまして、62、63ページを御覧ください。18節負担金、補助及び交付金までです。繰越明許費329万5千円は、保育園運営事務事業です。

その下、4目児童館費、予算現額4億3千434万7千円、支出済額3億8千176万5千464円、1節報酬から1枚はねていただきまして、64、65ページを御覧ください。18節負担金、補助及び交付金までです。繰越明許費4千178万5千900円は、児童館運営事務事業及び清洲児童館解体事業です。

その下、5目児童福祉施設費、予算現額3千107万円、支出済額3千8万8千405円、1節報酬から17節備品購入費までです。繰越明許費29万8千円は、母子通園施設事務事業です。

最後に、6目子育て支援センター費、予算現額2千955万円、支出済額2千792万629円、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までです。繰越明許費49万6千円は、子育て支援センター事務事業です。

以上が、子育て支援課所管分の歳出になります。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

3項生活保護費、1枚はねていただき、66ページ、67ページを御覧ください。

1目生活保護総務費、予算現額9千262万7千円、支出済額8千3万513円、1節報酬から22節償還金、利子及び割引料までです。

2目生活保護扶助費、予算現額10億2千183万5千円、支出済額9億2千44万2千39

2円、19節扶助費です。

4項災害救助費、1目災害救助費、予算現額17万2千円、支出済額9千47円、10節需用費から19節扶助費まででございます。

社会福祉課所管分の説明は以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課、寺社下でございます。

続いて、健康推進課所管分について御説明させていただきます。

同じく、66、67ページ、4款衛生費、1項保健衛生費、1目保健衛生総務費、予算現額3億4千104万600円、支出済額3億3千144万8千216円、1節報酬からはねていただきまして、68、69ページ、22節償還金、利子及び割引料までです。主なものは、西春日井2次救急医療費負担金、出生特別給付費、新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援費です。

2目予防費、予算現額8億1千263万7千400円、支出済額4億645万4千124円、1節報酬から22節償還金、利子及び割引料までです。

主なものは、予防接種費、がん検診費、妊婦等健康診査費、1枚はねていただき、70、71ページの新型コロナウイルス予防接種費です。1枚お戻りいただきまして、繰越明許費3億7千804万8千295円は、新型コロナウイルス予防接種費です。令和2年度内に事業完了が困難であることから、繰越しを行っております。

令和2年度一般会計歳出決算書の健康福祉部所管分につきましては、以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

それでは、質疑に入ります。

まず、歳入から行きます。

18、19ページ、質疑のある方の挙手をお願いいたします。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、20、21ページ、いかがでしょうか。よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

22、23ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、24、25ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

26、27ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

28、29ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

30、31ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

32、33ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

34、35ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

36、37ページ。

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

1点だけお願いいたします。

37ページの生活保護費返還金1千261万6千194円、私の感覚からいくと、この生活保護費返還というのがなじみがないんですが、何名の方からどのような理由で返還されたものでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

後から個人的に。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、後ほど報告をお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

2点ほどお伺いします。

2行下の保育園児の給食費、これは主食分だと思うんですけども、未納って滞納されているような状況があるのかどうかお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

給食費につきましては、保育料無償化になる前から主食費がありまして、ずっと積み上げられてきているんですが、令和2年度末の滞納の件数として1千501件、207万9千360円の滞納がある状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

結構な件数があって、卒園されたりすると、なおさらいろいろアプローチが難しいと思うんで

すけれども、この改善に向けてどのような努力をされたのか少しお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

滞納のある方につきましては、児童手当を支給させていただいている年齢の方が多くございまして、そういう方につきましては、通常、児童手当は振込でお支払いをしているんですが、その際に口座の振込を一旦止めさせていただきまして、現金で支給をさせていただくように御案内をさせていただきます。窓口のほうにお越しいただきまして、その際に納付をしていただけるように相談をさせていただいて、お支払いいただく方については、そのときに納付書をお渡ししてお支払いいただくというような対応をさせていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

林です。

いろいろ御努力をしていただいています。なかなか生活が急に大変で、そういう理由もあるかと思うんですけれども、やはり公平感を見た場合には、大変ですけれども、きちんと払うものは払っていただかないといけないと思いますので、今後とも努力をお願いしたいと思います。

続きまして、その1行下のところの病後児保育、児童クラブ、母子通園施設、それぞれかなり利用料が減っております。これはコロナの関係なのかと思っておりますけれども、状況だけ御説明ください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、藏城です。

今おっしゃられました病後児保育だとか児童クラブ、母子通園につきましては、利用料のほう令和元年度の決算と比べまして少なくなっているのは、委員おっしゃられるとおり、新型コロナウイルスの影響によりまして自粛の要請をこちらからさせていただきましたり、本人のほう

利用を控えられたことによって利用料が減少しているというような状況であります。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

そういう状況で、特に昨年は非常に皆さんも警戒を持っておられたと思うんですけど、本年度は、例えば、御自分で控えられたり、そういう方はまだいらっしゃるのでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

昨年度4月、5月の緊急事態宣言下の中では、特に児童クラブにつきましては登園自粛の要請をさせていただいておるところでございますが、今現在、また緊急事態宣言が発出されているということで、9月末まで児童クラブのほうも登園の自粛をお願いしているところでございます。その中で、今年度についても若干利用が控えられてるというような状況は続いているものでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

林です。

担当されてる職員さんも非常に大変な感染対策の中でやられてると思いますけども、どうしても利用が必要な方もたくさんいらっしゃると思いますので、引き続き、しっかりとした感染対策と、また、こういう御要望にお応えできるように運営をお願いしたいと思います。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

他、よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、38、39ページ。

林委員。

林 真子委員

1点だけ、令和元年度にはなかったところがありますので、お聞きします。

衛生費雑入の中の3行目の栄養改善事業等受益者負担金、これが令和2年度に出ているんですけど、内容の確認だけ御説明お願いします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課、寺社下でございます。

これに関しましては、令和2年度食生活改善推進員の養成講座をさせていただきまして、そのテキスト代、お一人分1千760円で17名受講されましたので、その金額となります。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

分かりました。

本年度もこういうことはされるんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

この講座につきましては、毎年ではなく数年に1回という形で開催しておりますので、令和3年度は開講しておりません。

以上でございます。

林 真子委員

分かりました。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、歳出のほうに移ります。

ページは48、49ページです。よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、続きまして、54、55ページ。

林委員。

林 真子委員

では、民生児童委員費のところでお聞きしたいんですが、青いほうの66ページのところなんですけれども、非常に相談件数が減っております、恐らく民生委員さん、児童委員さん、訪問とか対面の相談がなかなかできなくなったので、かなりの相談件数、トータルでいくとその前年が1千763件が867件ですかね、このようになっております。この事業成果の中には対応策を講じて内容を変更して活動支援したと、このようにあるんですけども、具体的に、大変な方がいらっしゃるのになかなか活動できなかった中で、ほかにどのような策を講じられたのかお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

民生委員、児童委員の活動につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、民生委員自身の感染を防ぐため、活動方法についても従来の対応から変更を求められております。本市におきましても、対面での調査・面談から電話や手紙などの方法に変更をいたしました。

また、民生委員、児童委員の情報共有の場でもあります毎月開催しております民生委員協議会におきましても、時間の短縮や人数が集まらないような形で資料配付のみに変更させていただいて活動の支援に努めてきたところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

電話・お手紙等、特に電話は出られない方も結構いらっしゃるので大変ではなかったのかなと思いますけれども、本年度、今現在は活動をどのようにされているのでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

緊急事態宣言が出ておる中でございますので、継続して電話や手紙での活動を依頼させてもらっているところではございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

コロナ禍で、民生委員さんに限らず遠くにいらっしゃる親族の方となかなかお会いできないとか、いろいろな状況があると思いますので、なかなか電話もつながらなかったりいろいろあると思いますけれども、また、しっかり活動していただいて、その支援を本年もよろしく願いしたいと思います。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

他、よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

続きまして、56、57ページ。

天野委員。

天野 武藏委員

22番、天野でございます。

56ページのところの高齢者福祉費のところでお尋ねしますが、特別養護老人ホーム、第6特養ですか、建設中だというようなことがあっておりますが、今現在どのような進捗状況と、いつ頃きちんとした開設するかということをお尋ねします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川でございます。

令和3年度8月末現在の出来高のほうは37%となっております、令和4年3月31日に建物の引渡し、6月1日に開所の予定で順調に工事のほうが進められているというふうに伺っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

以前も発表があったかどうか僕は忘れたんで申し訳ないけども、建物の総建設費というのはどのぐらいかかるものか、それで2市1町で建物とか土地の負担割合ってありますよね、お支払いする割合があると思うんですけど、今、分かりますか。大体でいいよ、細かいことまで言わなくても。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

第6特養の建設費用のほうは、市町が負担する額になりますけれども、5億6千229万9千610円になっております。

土地代のほうは、用地のほうが4億3千361万1千円になっております。

割合のほうですけれども、清須市の負担割合が39.15%、北名古屋市が44.1%、豊山町が16.74%となっております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

土地のほうは今4億3千万円、計算すれば分かるので、土地の広さは分からないですけど、坪単価はどのぐらいで購入されたんですかね。

なぜ、このようなことをお聞きするというと、一番最初に第1特養を造られたときに坪単価が28万円とか29万円という値段で、そのまま第2にいてもそのぐらいの値段で買って、場所

によっても値段が違うんだけど、何か予算がありきで結構いい値段で購入されてたということがあるんですけどね、だから、そこも含めてどのぐらいかなと今、知りたいかなと思って。

4億3千万円を土地の広さで割れば出てくるかなと思ったんだけど、大体でいいよ。二十何万円なら二十何万円か、十何万円なのか、分かれば。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

計算させていただいてお答えさせていただきます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

またでいいわ。

さっきの続きではないけど、割合のことを聞いて申し訳ないけど、今度出来上がると2市1町で入居される人数の割合もまた決まってくるかなと思うんですけど、決まってくるのか決まってるか、それもお聞きしたいんですが。入所割合ね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

入所割合につきましては、第6特養のみでなく西春日井福祉会が運営する特別養護老人ホーム全体で市町ごとの現在の利用数を踏まえて、今後、西春日井福祉会と2市1町が協議が必要になってくるというふうに考えております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

協議するということなんですけど、大体、今までもそんなような形で協議してみえるのか、今までも決まったような数字で大体いかれる感じ、協議しないと分からないということで、細かいことはね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

そのとおりでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

先ほどの負担割合、建物は5億6千万円ぐらい、負担の割合が2市1町でということで、総額はどんだけか分からないですけど、部長にお聞きしますけども、第5特養ができたときに、平安の里ができたときに内覧会がさせていただいて中で説明を受けたときに、これは飛騨の家具が入ってますよとか、お風呂は総檜のお風呂場ですよって、ものすごくいいことをお聞きしたんですけど、今度造られるとき、第6のほうもそのようなものも準備されてるのかどうかお聞きしますけど、部長どうなの。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

加藤部長。

健康福祉部長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策監（加藤 久喜君）

健康福祉部長の加藤です。

今、委員の御質問の第6特養につきましては、まずはコンセプトというんですかね、今までの特別養護老人ホームにつきましては、多くの方が入所ができるということで多床室が多かったんですけど、第4とか第5特養ぐらいのところから、入所される方々がふだんの生活と変わらないような形ということで、多床室からユニット型のほうに、今、変換になっております。ですから、一応、私どもが今お聞きしていますのが、県の補助金を活用しまして、今回につきましても三河産ということを知っておりますけども、木材をふんだんに活用した温かみのあるお部屋づくりをしていきたいなというふうに聞いております。あとは中庭であったりとか、バルコニーの庭園を設置することによって解放感を設けた明るい雰囲気を持った施設であるということを知っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

その施設に2市1町で負担、それから県からの補助金を頂いて造るということで、補助金ありきでものすごくいいものを、さっき申し上げたようなものを造ったのがいいのか2市1町から補助を少なくしてでも少しでも節約するという方向、いいものを造っていったほうがいいのかという考えと二通りあると思うんですよね。だから、その問題だけを提起したいと思って今、質問させていただきました。

飛騨の民芸調の家具をああいうところに入れられないのか、総檜風呂を造っていかないといけないのかということだけね、これは問題提起ということだと思います。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

他は。

林委員。

林 真子委員

では、障害者福祉費のところは何点かお聞きしたいと思います。

まず、介護給付費のところでは青いほうの73ページ、新しくこの年度から地域移行支援と地域定着支援という支援の項目が追加されているんですけども、単身の障害者のとの説明が書いてありますけども、これはどのような内容なのか御説明ください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

地域定着支援事業につきましてはお一人ということで、支援の具体的な内容につきましては、事業所が利用者の親族の状況や通院先、病歴、障害歴、福祉サービスの関係機関などの連絡先をまとめた支援台帳を作成しております。支援経過のほうも台帳のほうに記載はさせていただいております。緊急時のときにはその台帳を元に病院、関係機関との連携をして、利用者にかかる問題について早急に対応していくような形を取っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

よく分かりました。

これは今後もいろんな情報が入って本人からも申請もあるかと思うんですけども、こういうケースは何件か対応していこうと、このような計画なんでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

今のところはお一人ということではありますが、今後周知させていただきまして、利用の促進に努めていきたいと思っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

非常に大事な事業だと思いますので、よろしくお願いします。

続きまして、確認だけなんですけども、訓練等給付費が増額になっております。これは利用者の方が増えたということによろしいですか。これは74ページ、次のページですかね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

訓練給付費の中で主に就労支援事業、共同生活支援事業の利用者が増えております。就労支援事業につきましては、新型コロナウイルスの影響もあり、一般就労をしてみえた障がいをお持ちの方が企業の業績悪化により解雇されまして、就労支援事業による事業所での就労支援の場を求められたことが要因と思われまます。

共同生活支援、グループホームのほうなんですけども、障がいをお持ちの方の御家族の方、介護のほうをされてみえた方が高齢となり、グループホームのほうに入所する方が増加したことが要因だと思われまます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

コロナのいろんなことで、今、就職のお話があったんですけども、相談に乗っていただいて、新しい就職先ですとか、順調に相談内容がお応えできたのかどうかお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉協議会のサポートセンターのほうとか、生活困窮者の就労支援員のほうとも連携をして、就労先のほうをあっせんしているような状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

分かりました。ありがとうございます。

次、最後にもう1件、78、79ページ、地域生活支援給付費の中で（1）成年後見制度利用支援とありまして、この年度は1件ということになっております。私どもも日頃いろんな御相談を受ける中で成年後見制度は非常に大事な制度だと思っているわけです。今この年度は1件ですけれども、今現在も同じく1件なのか、先ほどと同じことになりすけれども、今後いろいろ御相談に乗る中で、こうした成年後見制度を使っていただく方を増やしていただけるのか、その辺の状況だけお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

成年後見人制度の現在の利用者の方については1名でございます。利用者の数が少ないことは承知しておりまして、制度を利用しやすくするために、社会福祉協議会など関係機関との連携を図りまして制度の周知に努めていきたいと思っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

やはり非常にこれは必要な方はたくさんいらっしゃると思うんですが、今いろいろ周知のお話

もあったんですけども、この制度の難しさとか課題とか、そういうことがありましたら教えてください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

成年後見人制度というところで、御自身が判断がつかない金銭管理にしてもそうなんですけども、御自分で判断ができない方に対してのサポートといいますか、利用していただくためのついでの判断時点とか、そこら辺が難しいかなというところでは認識しております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

私がいろいろ関わっている方の中には、なかなか親族の方と連絡が取れなくて時間がかかっているというようなこともありますので、やはりこういった方々、遠方にいる親族の方と手紙のやり取りで連絡が取れないと、こういうようなことも多いんでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

やはり御親族の方はお見えになるんですけども、なかなか支援が難しいという方がお見えになります。そういった方につきましては時間がかかるような状況ではございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

引き続きこの制度、一人でも多くの必要な方に受けていただけるようによろしくお願ひします。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

いいですか、このページは。

浅井委員。

浅井 泰三委員

1つだけお聞きしたいんですけど、中ほどのところに地域活動支援センター日中一時支援事業体制の補助金とあります。成果表では81ページになりますが、補助件数の3件、これはどういった内容なんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

この事業の補助金の目的なんですけども、新型コロナウイルス感染症の発生により、令和2年4月から6月までに要したかかり増しの経費につきまして補助するものでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

その割増しというのはどういった内容の割増しなんですか。何の経費の割増し。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

主に人件費とか需用費のほうを補助させていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

人件費となると、それは対前年度比なのか、コロナによって人員を増やしたのか、既存の職員に対する時間外が増えたとか、それはどういった内容なんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

コロナの影響によりまして職員を増員したときとか、時間外が増えたときの人件費ということで把握しております。

以上でございます。

浅井 泰三委員

この3件の事業者というのは申請によるものなのか、一定の規約があって今の街中の飲食店のように対前年度比の売上がどうか、そういったいろんな内容の下、ここの今の3件が、ただ増えたでは済まされんと思うんですよね。どういった内容でこの補助を受けられたわけですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

事業所のほうに対しまして、この補助金の趣旨のほうを周知させていただきました。それに基づいて事業所のほうからの申請がありまして、社会福祉課のほうでも精査いたしまして、補助金のほうを交付させていただきました。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

今の3件のほかにも申請はあったわけですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

申請のほうは3件だけでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

そうすると、今年も国・県の補助というのはあり得るわけですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

現在のところ、事業実施についての通知は届いておりません。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

もう1つね、これは国・県の補助以外にうちの持ち出しもありますよね。これは国・県の補助費というのは足りなかったわけなんですか。うちが出さないかんという理由はなんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

国のほうから2分の1、県のほうからは4分の1の補助が出ております。

浅井 泰三委員

残りはこちらということなんですか。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

4分の1。そうでございます。

浅井 泰三委員

そういう割合が決まっとるわけですか。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

そうでございます。

浅井 泰三委員

金額の過不足にかかわらず、そういうふうに割合が決まった中での補助ということね。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

そのとおりでございます。

浅井 泰三委員

今年はあるかないか分らんということで。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

そのとおりでございます。

浅井 泰三委員

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

よろしいですか、他。

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川です。

先ほど御質問いただきました第6特養の土地坪単価ですけれども、14万1千300円ということをお願いいたします。

施設建設整備費なんですけれども、全体で22億4千550万円を見込んでおりまして、そのうち県の補助金と法人の自己資金のほうが入ってきますので、そちらのほうも追加させていただきます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課、鈴木でございます。

先ほど浅野委員からの御質問で生活保護費の返還金の件数、金額のほうなんですけども、まず、返還金の内容が2種類ございます。63条の返還金というものがございまして、こちらのほうは悪意がなかったというような内容のものの返還金でございまして、119件、金額につきましては1千77万8千852円でございます。主な内容としましては、年金の遡及受給が主なものでございます。

もう1つ、収入とかがあった方に対して未申告で悪意があった方の返還金、78条適用というものがありまして、こちらのほうは139件、金額は183万7千342円でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、次のページへ行きますね。

58、59ページお願いします。

林委員。

林 真子委員

林です。

高齢者福祉の件で二、三件お聞きしたいと思います。

まず、高齢者虐待予防費のところなんですけど、これは前年と同じ金額の決算額になっておりますけども、予防としてどのようにされたのかお聞きしたいと思います。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川でございます。

この事業につきましては、高齢者虐待防止ネットワーク協議会の開催に係る会議費のほうを計上しております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

先ほど来、コロナ禍でいろいろなことがあったんですけども、コロナ禍で家にいらっしゃる方が増えたり、いろんなことがあったと思うんですけど、こうした虐待の相談というのは、直接、古川課長のほうで何件かありましたでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

市や包括のほうに市民の方や警察、医療機関、介護事業所から寄せられている相談というのはございますけども、認定のほうの虐待として虐待を認定したケースにつきましては令和2年度は5件で、多くはなっておりません。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ずっとコロナも続いておまして、非常に皆さん、いらいらされたり、いろんなことがあると思いますので、この件についてはお金の中にはありませんけれども、引き続き、予防と対策をお

願いたいと思います。

次に、その下の在宅医療連携推進費の件でお聞きします。

青いほうの99ページなんですけれども、これは令和元年度から上がっておりましたけれども、内容は読ませていただければ分かるんですが、ケースとして何件この制度というか、利用されているのか教えてください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課、古川です。

こちらのほうは情報共有システムである電子連絡帳の登録者数をお答えさせていただきますけれども、医療機関関係者、介護事業所を含めて、令和2年9月現在で187件で、令和3年9月現在で236件となっております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

本当にまだまだそんなに昔からある連携でなかった割にはたくさんのところのケースをやっただいていて、非常に有効なところだと思いますので、今後もしっかりとまた取組をお願いしたいと思います。

続きまして、シルバー人材センター費のほうでお聞きします。

103ページなんですけれども、会員数が減ってきているのかなと思いますけれども、これはお仕事の需要に対して供給というか、この人員が減少しておりますけれども、どのような状況だったのかお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

仕事につきましては十分あるというふうに聞いておりますけれども、会員ができる仕事とか、やりたい仕事というのがありまして、仕事を選んでいる状況もございます。稼働率としては80%程度になっております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

会員数がこの年度減ったというのは、コロナの絡みはあるんでしょうか。それとも関係なく、ただやめられたとか、そういうことでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

お仕事のほうはあるんですけども、仕事数は減ってきているということで、会員登録のほうもお金がかかりますし、仕事がない方につきましては登録をやめてみえる状況でございます。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

そういうことで、仕事がないのでって、それは分かるんですけども、シルバーの本来の目的からいきますと、生きがいとかやりがいとか健康づくりにもつながることですので、その辺しっかりシルバー人材センターのほうもフォローしていただきながら、会員数も増え、お仕事も増えてくるのが一番いいのかなと思いますので、しっかりとまた支援のほうをお願いしたいと思います。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他、よろしいでしょうか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、60、61ページ。

小崎委員。

小崎 進一委員。

小崎です。

施設型給付費のところでお尋ねさせていただきたいと思います。

成果報告書の115ページのところで今回約1億円プラスということで、多分、ゆうあいこども園のところで増額されたかと思うんですけども、また、令和3年には、はなのもりこどもえんが新たに増えてくる状況の中で、今、認定こども園の状況等、もし分かれば教えていただいてもよろしいでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

認定こども園につきましては、幼稚園部分と一緒にやっているということで、保護者としては公立の保育園より、少し幼稚園の要素もある認定こども園を選択されるというような方が増えている状況ではございます。

現在、認定こども園の申込みのほうに人気若干高い状況でございますので、第1希望でお申込みをされても入れないケースだとか、そういったことが今後増えてくるのかなと思っている状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

小崎委員。

小崎 進一委員

そうしますと、今後こういった認定こども園自身が増えていくという可能性というのはあるんでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

今、公立の保育園も12園ございますので、そこも今後どんどん老朽化をしていく中で、公共施設の在り方を検討していく中で、そういう認定こども園にしていくだとか、民間の力を借りていくというような選択は当然ございますので、そういったことも含めて検討を進めてまいり所存でございます。

以上でございます。

小崎 進一委員

ありがとうございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他は。

林委員。

林 真子委員

林です。

今のことに関連してのことですけれども、確認ですが、この115ページの決算書の中では、利用者は、ゆめのもりこどもえん、ゆうあいこども園合計人数は定員より少ないわけですけれども、今現在は非常に人気があって、今は多分募集というか、そういうことでよろしいでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

委員おっしゃられる定員数に比べて利用者の数が少ないということだと思んですが、定員数につきましては、開園された時点だとか、そういったところで年齢ごとに何人ずつ何人ずつと積み上げた数字が定員となっておりますが、実際お申込みをされる年齢が毎年毎年若干ずつ違ってくるところではございますので、例えば、小さい年齢の方たちをこの年は多く受け入れようと思うと、どこかの年齢を減らしてだとかいうことで、保育士の数とか部屋の広さ、そういったものと総合的に勘案しまして、定員数に満たなくても園で受け入れられる最高の数というか、受入数は限度いっぱいまで受入れをしているという状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

なかなか難しいのですけれども、とにかくいっぱい受け入れていただいているというふうには受け止めました。

加藤部長にお聞きしたいんですけど、いいですか。

ゆうあいこども園なんですけれども、これも前部長の頃にこの話があったときに、最初はやはり

医療機関がされるということで、例えば、障がいをお持ちのお子さんとか医療的なケアのお子さんもそうですけれども、こうしたお子さんについても積極的に受け入れたいという、そういうコンセプトがあったと思うんですが、現状はいかがでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

加藤部長。

健康福祉部長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策監（加藤 久喜君）

健康福祉部長の加藤です。

まず、委員の言われましたとおり、当初につきましては、ゆうあいこども園のほうからお話があって、今回、一場保育園のほうからゆうあいこども園のほうにさせていただいたんですが、そのときに学校のほうが作業療法士とか理学療法士の学生さんがお見えになるということで、そういう学生さんを園児と遊ぶということで、障がい児のほうも受け入れができるというようなお話はお聞きしてたところなんですけど、まず、令和2年度から今回開設をさせていただいておまして、ゆうあいこども園のほうからは、まずは初年度につきましては保育園を始めさせていただいたばかりですので、まず園児の受入体制のほうに優先をさせていただきたいというお話を承っておりますので、今後、委員の言われましたような障がい児に関しましての受け入れにつきましては、ゆうあいこども園のほうと連携を図りながら、どういう形で受け入れができるかということを調整させていただきながら、今後受け入れできる場所をお願いをしたいと思っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

林です。

園長先生の考え方もありますでしょうし、また経営される方の考え方いろいろあるというふうにお聞きしておりますので、市のほうですね、そういうコンセプトもあって、ぜひともお任せしたという経過をお話ししていただきながら、今年度以降、なかなか枠をつくることは難しいと思うんですけれども、こうした要望があった場合にどうやっていったらいいのか、できるのか、一緒につくり上げていけばいいと思いますので、ぜひ、またコンタクト、連携を取っていただいて、しっかりお話しして行って、こういう方向に向けるようお願いしたいと思います。

あと2点だけです。

児童手当費のところでは児童手当についてお聞きしたいんですけども、今、いろんな理由で親御さんが別居されたりとか、そうしたときに、別居をしてるんですけども、お母さんとお子さんが同居をされているというときに、基本的に児童手当は一番所得の高い人ということで、お父さんのところの口座に入るケースが多いんですね。そうしたことでなかなか手続が面倒で、子どもと一緒にいても別居中のお母さんのところにこれが来ないと、そのお話を伺ったことがあるんですが、本市ではどのように対応されていますでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

児童手当につきましては、基本的には、今、委員がおっしゃられたように、児童を養育している収入の高い方に対して支給をさせていただいているところでございます。今おっしゃられたように、いろんな事情で別居されてたりとか、そういったような方も中にはあるかと思うんですが、まず、住民票自体がどのようになっているかというのを確認をさせていただくところなんですけど、何らかの事情で住民票の移動ができないとか、そういったようなことで、実際には別居されていて、お子さんはお母さんが面倒を見てるよだとかですね、そういったようなケースがあればこちらのほうは事情をお聞かせいただきまして、その状況によって支給のさせていただく方を変更させていただいたりとか、そういったようなことは柔軟に対応させていただいているところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

よその自治体では、例えば、離婚の協議をしているような証明するものを出せとか、そういうところもあるようですが、本市はそうではなくて、相談の中で柔軟に対応していただいているということによろしいんですね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

今、委員がおっしゃられたように、相談をさせていただく中で、やはりおっしゃられるだけではこちらでもお父さんからお母さんに変えたということで、今度はお父様のほうから御指摘をいただいたりとかということもあるものですから、そういうことにならないように、やはり離婚を前提で別居されてみえるだとか、そういったことであれば、そういう書類、確認をさせていただいて事務を進めさせていただいておるところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

なかなかこういう困っていらっしゃる方もいますので、しっかり柔軟に対応をお願いしたいと思います。

続いて、遺児手当なんですけれども、親御さんが生きていらっしゃるでも障がいなどで手当が出ているわけなんですけれども、若年であっても介護のお手伝いをしたり、家事を手伝いをしたりして、ヤングケアラーということが今、話題になっておりますけれども、本市ではこういった相談がないのか。これから勉強しなきゃいけない、お友達との付き合いもしなきゃいけないのに、親が介護状態にあったり、いろんなことでお手伝いしなきゃいけないというお子さんたちが問題になっておりますけれども、こうした相談体制を組んでいていただきたいなと思う要望も含めて確認ですが、いかがでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

ヤングケアラー問題ということで、本来、大人が担う家事や家族の世話等ですね、実際に18歳未満の子どもが担う状況に置かれている児童が増えてるというような問題のことだと思います。そういったことで、まず、どういったことが影響があるかって考えたところで、18歳未満の方ということで、まだ学校に通ってみえる方が多いのかなと思っております。その中で学業に悪影響を及ぼす可能性があるのではないかと考えておまして、そういう方については、家事だとか、

そういう世話に携わることで学校を休みがちになったりだとか、例えば、宿題が全然提出されな
いとか、そういうようなことが多くなるのではないかなと思っております。

そういったのに一番最初に気づけるのは学校の現場ではないかなと思っているところではござ
います。ですので、まずは子育て支援課というか、市としては、まずこういう問題が今、起きて
いるんだよということを知っていただく何らかの方法だとか、学校だとか、子育てでいえば拠点
が今回できていますので、そういうところで相談を受けたりだとか、例えば、貧困の問題とかで
社会福祉課に相談があったりだとか、そういったようなことが今後考えられると思いますので、
どこで相談を受けても全庁的に情報が共有できるような体制を整えていかないといけないかなと
考えているところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

御丁寧にありがとうございます。

今、国のほうも各自治体とかの単位で調査をするような流れも出てきましたので、これからの
課題だと思いますので、また、しっかり取組をお願いいたします。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ここで一旦休憩をさせていただきます。

11時再開とさせていただきます。よろしく申し上げます。

（ 時に午前10時44分 休憩 ）

（ 時に午前10時56分 再開 ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

休憩前に引き続き再開いたします。

では、先ほどの60、61ページ。

浅井委員。

浅井 泰三委員

これで最後にしときますので、よろしく申し上げます。

下段のほうに民間事業福祉施設職員応援費とあります。この部分なんですけども、成果報告の

124ページにあたると思いますが、これは1施設あたり10万円として認定こども園2園と小規模施設2園、認可外が3園と、この応援費というのは使われ方はまずお聞きしたいと思います。この1施設あたり10万円は何に使われとるんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課の藏城です。

使途につきましては、緊急事態宣言中でも開園をしている園のサービスの継続だとか職員のモチベーションの維持、活動の推進を図るための経費に使っていただくための補助金でございます。

以上でございます。

浅井 泰三委員

名称からすると職員が頂いとるみたいな形、書いてあるわな。職員の応援費でいったら職員に手当出しとるみたいに書いてあるけど、書き方に問題ないか、その辺どうだ。今のお話を聞くと、応援費で何に使われとるかということ。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、藏城です。

名称としては、施設職員応援費ということにはなっておりますが、職員個人個人にというか、開園をして保育を続けていただいている施設で使っていただいてもいいし、職員に還元というのでもいいような形の交付金ということで、これは県のほうがつくった交付の制度でございまして、市町村も交付をするようにということで依頼もありまして、清須市としては県のそういう制度に同調しまして応援をするという意味でこういう交付金をつくらせていただいたところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

だけど、何に使っていいか分からんようなものを、あんたらこの10万円を何に使ったかとい

うのは把握してないわけでしょう。窓ガラスを修理したのか、職員に残業費で余分に出したのか、その追求はしてないでしょう。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

そこまでの確認はしていませんが、全体的な経費等にでもお使いいただけるような形で交付をさせていただいたものでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

今、コロナだからといって何百万円でも好き勝手にお金を、国県の補助だからといって好き勝手に使っとるわけだわな。今の認定こども園とか、そういうとこだけで保育園はどうなっとるの。保育園は管轄外といえそうだけど、保育園はこういうものはもらっとるの。

というのはね、市長・副市長はじめコロナ対応として本市はいろんなことをやっていただいて僕は本当にありがたいし、他市町に誇れる施策をいろいろやっていただいていると思う。いろんな批判を受けた中で、うちはこうやって取り組んでますよと言えるわけね。だけど、いろんな助成補助を国県から、国から「ああせよ」「こうせよ」といったお金というのは、ほとんど無差別に使っていいのかという、たとえ10万円でも何に使ったか分からんようなものを渡していいのかということですね。

僕はもう1つ、副市長か、河口部長にお聞きしたいんですけど、こういったものは国や県からコロナ用に使いなさいという、こういうものは漏れなく使わせていただいておりますか。それを1点お聞きしたいと思います。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

河口企画部長。

企画部長（河口 直彦君）

企画部長の河口です。

漏れなくと言われますと、国また県のほうが財政支援的に交付金等の交付を行っております。そうしたのを見たときに市としてそれに乗っかるというか、その交付金を利用して実施すると

いうのは行っておりますし、また物資等につきましても来ております。そういったものについては個々医療機関のほうには配付のほうをさせていただいて、利用をさせていただいておるというような状況になっております。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

確かに、頂けるものは頂いたほうがいいと。

もう1つは、前にもこういう話を学校事業や何かで、せつかく国が今こういう補助事業をやつとるのに、それに乗っかからん手はないよというようなことも前にも確かにありました。だけど、今回、コロナにおいてわけの分からんお金が動いとるんじゃないかと。これは我々がうがった見方でコロナ対策のためには何でもかんでも受けて、何でもかんでもやりゃあいいよということかと思っちゃうわけね。さっきの3事業者のあれでもそうだわね。それを再度お聞きしたいんだけど、他に事業者が請求がなかったと先ほどおっしゃられたわね、3事業者だけがあってと。ほかの皆さんはそういう制度があったかどうかということを知ってたかどうかということやね。何でも一人歩きをしてやってっちゃったのかどうか。頂けるものは頂いてばらまいときゃいいわと。あと、フォローもしてないね。たとえ1千円でもひよっとしたら園長が榮に飲みに行つとるかもしれんわな、そのお金で、だって領収書の確認や何かしてないんだもの。

鈴木課長、今の件は、3事業者の他はあったの。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

先ほどの3事業者の他には申請はなかったというものなんです、この事業以外に国のほうからも助成制度がございまして、そちらのほうを利用されてる事業所もあったということで、今回この申請をされた事業所については3件ということで認識をしております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

だから、何遍も聞くけども、他に事業者というのは、こういう制度があるよということは知った上で申請がなかったということをお尋ねしとるわけね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

うちのほうから全事業所に対しまして制度の周知はさせていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

それを言うていただければね。

河口部長のほうへ戻るんですけど、今の、何かもらえるらしいぞ、配っとかええがやという風潮いうのはぜひ最後までフォローをしておいてほしいなと思うんですよね。今の70万円の件も含めていかがですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

河口部長。

企画部長（河口 直彦君）

確かに、言われますように、国また県のほうがコロナの名においてかなり事業のほうを展開しております。それによって、市を通すものもございます。そういったものにつきまして、市独自でどのようにそれを利用してもらうのか、臨時交付金なんかがいい例なんですけれども、あいつたものにつきましても、これができるのかどうかというのは別としまして、たとえ1千円、1万円という感覚もございますので、どのようにできるのかということにつきまして検討のほうはさせていただきたいというふうに思います。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

ぜひ、一方通行にならんようにね、何かわけの分からんお金がいろいろ回るとと。税金ばかり来年から消費税を下げるとかいう格好いいことを言っところもあるけども、現実的じゃ

ないわな、実際は。税金が上がるほうが確かだわ、多分。今、よその党の方も見えるけども、国保の料金は上がるわね、何だかんだ言いながら負担ばかり増えて、また、そのお金をさ、中央のお金が何かわけ分からんことに使われとる。これ1つだけ後で教えていただきたいんですけども、今の70万円に相当するようなものが学校関係にも出とるかどうかだけ後で一回調べておいてもらえんですか。そこは所管は違うけど、お願いしとくんですけど、以上です。よろしくお願ひします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、60、61ページはよろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、続いて、62、63ページ、いいですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

1件だけ、保育園のところで、今、コロナのお話がいろいろ出ておりましたので、これも昨年度の状況ですけども、保育園での感染対策の状況ですとか、登園の状況ですとか、今、緊急事態宣言の中で他地域では休園になっているところもあります。清須市は頑張っていて自粛のほうでやっけていただいているんですが、このコロナ禍での昨年度と今年度の状況ですね、お聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、藏城です。

公立の保育園につきましては、できるだけ保育を止めないということで、休園をしない方向でずっと進めておるところでございます。ただし、園児の方とか関係者の方、職員等に陽性者が出た園につきましては、やはり濃厚接触者等の特定作業とか消毒作業等がございますので、できるだけ短い期間でそういう作業を済ませて、速やかに再開できるような体制で進めておるところでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

今、登園自粛の方どのぐらいというか、もし分かれば。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、藏城です。

現在、登園自粛をお願いした中で、4割程度の方が自粛をしていただいている状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

分かりました。ありがとうございます。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

他、よろしいですか、62、63ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、64、65ページ。

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

65ページ、新しい清洲の児童館、今、着々と建設されておられますが、進捗状況だけお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

藏城課長。

子育て支援課長（藏城 浩司君）

子育て支援課、藏城です。

現在工程としては、基礎をこれから打っていく状況でございます。こちらは工程どおりに今、進んでいる状況でございますので、3月には引渡しが進むような流れで今、順調に進んでおります。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

マンモス校であります清洲小学校にふさわしい建物にしていきたいと思っております。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、その他よろしいですか、64、65ページ。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

66、67ページ。

天野委員。

天野 武藏委員

22番、天野でございます。

66、67ページの生活扶助費のところでお聞きしたいと思っておりますが、昨年からずっとコロナ禍でいろいろ個人的に生活が困窮してみえる方が増えて、こういう生活扶助費が増えてきているんじゃないかなと思うんですけど、こちらのほうを見ると不用額が1億139万円ばかりあるんですけど、これの相談件数も含めて昨年度との比較、大体1億円も不用額が出てきたかということも含めてお聞きします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

生活保護扶助費の不用額につきましては医療扶助部分でありまして、令和2年度上半期に入院される方が増加、高額な手術により前年対比で1.3倍増となっております。12月の段階で

補正はさせていただきましたが、下半期になりまして入院患者の退院、死亡等により支出が減ったことが要因だと思われます。

相談件数、生活困窮のほうも含めて困窮のほうなんですけども、令和元年度には延べ99名の方、相談内容としては380件だったものが令和2年度にあたりましては延べ223名と、相談件数が733件と急増しております。相談内容につきましては、主に収入・生活に関するところ、家賃・労に関するところが増えております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

生活保護者に対して自立のための支援ですね、仕事等とか、そういうことはどんなような形でやってみえるのか。生活保護というのを一度認めた場合、ほぼずっと続いていくような感じもしてるもんですから、できるだけ自立していただきたいというところもあるんで、そういうところの指導は市としてどんなようなことをみえるか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

就労可能な方につきましては、就労支援員のほうが現在2名おるんですけども、ハローワークに同行訪問等、就労先のあっせんということで支援させていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

天野委員。

天野 武藏委員

本当に生活困窮でどうしてもという形がこういうのが最後のセーフティネットでこういうものが必要だと思います。でも、ひょっとして何人か見える中に1人、2人が生活保護のお金に甘えてみえるような方も見えるかもしれませんので、そういうとこをしっかりと見極めて指導してください。

以上です。終わります。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

成果報告書の146ページをお願いいたします。

これによりますと、私、思いましたのは、コロナの影響もあまり受けずに生活保護の扶助費、世帯・人数とも前年の3月末現在とあまり人数的には変わりはないというふうに見ましたが、決算額を見ますと前年に比べて3千379万8千405円増えまして、増の9億2千44万2千392円となっております。本市の持ち出し一般財源も1億7千460万6千558円となっておりますが、その下の支出科目の扶助費の内容を前年の事業と比較しますと、医療費扶助3千100万円程度の増、介護扶助が680万円の増、葬祭費が246万4千円ぐらいの増、法定外はこれは皆増の8万円ぐらいですが、その反面、生活とか教育とか住宅とか生業及び事務費は全て減になっておりますが、上段で申し上げましたこの増というのはどういう理由でこんなふうになったんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

社会福祉課長、鈴木でございます。

生活保護者の推移につきましては、前年度とほぼ横ばいのような状況でございます。生活保護になられる前の貸付制度とか家賃の補助をさせていただき制度を御利用されて、何とか生活状況を維持してみえる方がいるということで認識しております。

扶助費の増減につきましては、医療費部分につきましては、入院患者、高額の手術の方が出たということで医療費のほうの増になっておりまして、介護扶助につきましては、保護者の方も高齢化になりまして介護福祉サービスのほうを利用されるということもありまして、介護扶助のほうが増になっております。

葬祭扶助につきましても、入院されて亡くられる方が多くおみえになったということで、増額になっております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

ありがとうございました。

もう1点だけ、生活保護の扶助費ですが、前年度の決算額に対して一般財源の持ち出しが27%なんですけど、令和2年度決算額を見ますと、決算額が増えているのに一般財源が1億7千460万6千円程度で19%に下がってるんですけど、ここは負担割合が変更になったか、そういう意味ですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

鈴木課長。

社会福祉課長（鈴木 許行君）

国のほうからの負担割合は変わってありません。過年度の補助金・負担金を請求させていただいたときに所要額が多かったというところもありまして、入が多かったと。翌年度で精算はさせていただいておるものでございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

分かりました。結構です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、よろしいですか、このページは。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、最後に、68、69、70、71ページまで行きます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

1点お伺いします。

69ページの真ん中の高齢者肺炎球菌のことでお尋ねしますが、成果報告書の158ページにも載ってるんですけど、65歳、70歳、75歳、80歳とずっとあるんですけど、肺炎球菌で5年ごとに打つのか、それか1回打てばいいのか教えてください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下健康推進課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課、寺社下でございます。

この肺炎球菌につきましては、予防接種に関するQ&Aという本がございまして、そこには「この効果について明確な持続期間は確立されていませんが、初回接種から5年以上経過したものは再接種の対象としています」というふうに書かれておりますので、きっちり5年ごとという決まりはない状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

では、1回じゃなくて、今、言われた決まりはないけど、5年ごとに打ったほうが良いということですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

その方のお体の状況とかもございまして、主治医の先生と御相談をいただいて接種をしていただけたらと思います。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

それと、成果報告書に書いてあるんですけど、対象者1千939人、打たれた方の率が29.2%、これ多分低いと思うんですけど、この対象者の1千939人というのは何歳の方の人数なんでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

この1千939人といいますのは、まず、対象者が新しく65歳以上になられた方と70歳と

か75歳の節目の年齢に到達されたんですけれども、今までにこの補助制度を利用されていない方が合算して1千939人というふうになります。新たに65歳に到達された方が649人、今までに接種をされてない方が1千285人、合わせて1千939人ということなんですけれども、接種に関しまして、例えば、御自分で5歳刻みの年齢のときに接種をされて年数が空いてない方とかってというのは接種ができないので、今のこの接種率になるのではないかなというふうに思っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

自己負担2千500円で書いてありますよね。例えば、65歳で打って、先ほどいろいろ言われたんですけど、次、70歳、75歳って、毎回、自己負担2千500円で済むんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

この制度につきましては、お一人1回のみ補助となっております。ですので、1回補助を受けた方は、次回5歳刻みで該当する年齢になったとしても補助はございません。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

例えば、1回補助を受けますよね。それで、次回打ちますよね。肺炎球菌は自己負担は幾らするんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

医療機関にもよりますが、8千円から1万円程度かかります。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

久野委員。

久野 茂委員

ありがとうございました。以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

1点お願いします。69ページ、成果報告書が172ページですが、骨髄提供者助成金14万円についてお尋ねします。

この制度は令和元年度から実施されておられますが、令和2年度になって初めてお一人の方の実績があったようですが、骨髄提供する対象者の方にこの助成制度があることをどのような方法により情報を提供されておみえになりますか、そこら辺お尋ねをいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課の寺社下です。

骨髄バンクのホームページの中にはドナー助成制度のページがございまして、全国において助成を実施している自治体の一覧が掲載されておりますので、そこで確認ができるようになっております。

本市においても、この骨髄提供助成制度を令和元年7月から実施しておりまして、毎年、広報に掲載をして、ホームページにおいても常時載せさせていただいております。今後は献血事業なども実施しておりますので、併せて骨髄バンクの御案内や提供助成事業についても周知をしてみたいと考えております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長、どうぞ。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

河口部長にお聞きしますけれども、職員の皆様におかれましてはコロナ対策に一生懸命おやりになってみえて大変感謝しておるところでございます。大変な労働時間になっておると思うんですが、労働基準法でいうと、たしか1か月の労働時間は80時間だったですかね。そこら辺を超

えてるような方はお見えにならないとは思いますが、そこら辺の関係と勤務されたことに対しての時間外勤務手当、対価は正當に支払われているか、そこら辺だけお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

河川企画部長。

企画部長（河川 直彦君）

時間外につきましては、毎月、人事のほうで集計をさせていただきまして、時間外抑制という意味もございまして、掲示板のほうにオープンにさせていただいております。

正直申し上げて、今、委員言われたような時間を超過しとる職員につきましても若干名いました。ただ、そういった人については健康管理上の配慮もして、今後引き続いて、何か月続いてそういうことがないように担当課長のほうに事務の分担等の見直しも含めて指導のほうはさせていただいております。

時間外の対価につきましては、我々として行ったものについての対価はちゃんと手当しておるといふふうに認識のほうはしております。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

よろしくお願ひいたします。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

他はありませんか。

林委員。

林 真子委員

林です。お聞きします。

また、がん検診の件なんですけども、成果報告書165、166ページに載っております。昨年はコロナの関係で集団検診を中止されました。これは致し方がなかったのかなと思うんですが、やはりかなり受診者が減ったのかなと思いますけれども、今年は集団がん検診をされると思うんですけど、この申込状況というか、以前に戻っているのか、それともやはりコロナ禍で少ないのか、今現在、集団検診の状況が分かったら教えてください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課、寺社下でございます。

昨年度はコロナ禍において集団検診の申込みの方法が密になるということで、集団検診を中止をさせていただきましたが、今年度に関しましては電話によるお申込みということで方法を変えさせていただいて検診を実施しておりますが、現在、お申込みは昨年前の状況に戻っておりまして、春と秋ということで分けてやらせていただいておりますが、ほぼ定員いっぱいのお申込みをいただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

安心しました。

ここに昨年のがん発見者数というの載ってるんですけども、見ますと、胃がんについてはなぜかその前の年よりもお一人増えていますが、特に全然がん検診がなかった前立腺がんに関しましては、前年9人の方が発見されてます。今回この年度はやっておりません。また、子宮頸がんの検査についても、この前の年はお二人見つかったんですけども、その後0人になっております。子宮がんにつきましても、検査を受けた方が大体半分ぐらいになっておりまして、見事に人数も出ていない。この辺が非常に心配になる場所ですので、今年はたくさん受けていただけるということで少し安心しますが、がんは早期発見というのは非常に大事なことでございますので、引き続き事故なくやっていただきたいと思っております。

それともう1点、がん検診のときに歯科健診を相談されていまして、見たら3千人以上の方ですかね、歯科の相談というか健診を受けられていまして、168ページですかね、前年度3千231人の方が、がん検診のときに歯科指導を受けられている状況だったんです。そうすると、この人数の方は昨年は受けていないということで、がんもそうですけれども、歯というのも今、非常に健康にとって大事だということになっておりますので、多分、がん検診で受けられた方って、日頃あまり歯科にかかっていなかったですとか、そういう方が多いんじゃないかなと思っておりますので、致し方なかったとは思いますが、こうした方々、もし何か他に歯科に関しまして昨

年フォローされたのであればお聞かせください。歯科の健診に関して。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

昨年、がん検診において3千人ほどの方々に指導ができませんでしたので、今年度に関しましては、コロナが続いている中で、集団検診は実施しているんですけども、感染予防の観点から、集団指導というのが実施できないですから、検診の間診票ですとか、グッズをお送りするときに、歯に関するチラシを一緒にお送りさせていただいて啓発に努めております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

非常に心配される場所ですので、歯医者さんにも控えられてる方もいらっしゃるって、歯医者さんも感染対策を取られていますので、行っていただくといいんですけど、また、ぜひフォローのほうをお願いしたいと思います。

それから、最後にコロナの今の接種の体制のお話で、浅野副委員長からのほうからもあったんですけども、私は受けられた市民の方からは、非常に順序よくやっていただいてよかったという声は聞いているんですけども、昨年この集団接種を始められてというか、何か課題があったらお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

寺社下でございます。

ワクチン接種が進んではいる状況なんですけれども、全国と同様、清須市においても若い方々の感染が多い状況にあります。若年層の方々の予約とか接種の状況につきましては、毎回御報告をさせていただいているところではあるんですけども、今週予約の開放もさせていただいて、1回目の予約とか接種をした状況が12歳から19歳では67.3%、20歳から29歳は64%ということで、若い方々も接種とか予約をしていただいている状況です。今後もっとワクチ

ンの接種の効果とか、副反応とか、感染した場合の症状などについて正しい知識や情報を持っていただいて接種の判断をしていただけるように啓発が必要かなというふうに思っています。

報道などでも言われていますけれども、接種をしたことで安心をしていただくのではなくて、引き続き、お手洗いですとか消毒、三密の回避を継続していただけるように今後も啓発していくとともに、3回目のワクチンのことも出てきておりますので、そういったことに関しても最新の情報を収集していきたいと思っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

本当に大変な御苦労の中でしっかりやっていただいて、感謝の思いしかありませんけれども、本当にエールを送らせていただきたいと思います。

最後に要望というかお願いなんですけれども、今もコロナで自宅療養されている方はたくさんいらっしゃるって、いろんなサービスを市もやっていただいています。こうした中で、なかなかその情報が入ってこないということがありまして、私ども会派でも、県会議員を通じまして愛知県の方で、特別な事態ですので、法律はありますが、何とか情報を各自治体に下ろしていただけないかお願いしますし、先日、新聞を読みましたら、県会議員の方がこの質問をされたのに対して、結構前向きに検討しますということがありましたので、恐らく情報も入ってくるのではないかなと思いますので、そうなったらそうなって、いろんな状況の方がいらっしゃると思いますので、市でできるところを、また大変ですけども、フォローしていただければなと思いますので、最後に要望とさせていただきます。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他よろしいですか。

質問もないようでしたら、私からさせていただきます。

委員長職を浅野副委員長にバトンタッチします。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

副委員長の浅野でございます。

これより委員長の職に当たらせていただきます。よろしくお願いを申し上げます。

それでは質疑を受けます。

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

高橋です。

69ページの精神保健費のところ、成果報告書だと170ページになるんですけど、心の健康ということで、相談体制をつくって自殺対策を行ったということなんですけども、今、コロナ禍で大変様々なストレスとか、生活に困っている方とかが多くて、自殺者も増えてるということもお聞きしているんですけど、本市の状況というのは把握してましたら報告を頂きたいと思えます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

自殺をされた方の状況ということでよろしかったでしょうか。

令和元年度につきましては4名の方が、令和2年度に関しましては14名の方が自殺をされている状況で、その年度によって10名を超える場合もあれば10名以下のこともありますけれども、昨年度は14名ということでした。

以上でございます。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

コロナの影響とかっていうのが考えられるんですよね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下健康推進課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

自殺をされた方の理由に関して、そこまで私どもが今現在把握をしておりませんので、コロナの影響があったかどうかということはここでは御返答ができません。

以上でございます。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

それはそうですね、分からないということなんでしょうけども、全ての方が今のこのような状況の中でいろいろなストレスを抱えて、いろんな変調を来している方も多いと思いますので、あらゆることをやっていただいていると思いますけども、こういった相談活動ですか、こういったこともコロナ禍において特に力を入れてやっていただきたいと思います。お願いしときます。

以上です。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

以上で、高橋委員長の質疑を終わります。

ここで私の委員長の職を終了し、高橋委員長にお渡しをいたします。

よろしく申し上げます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、これで質疑を終わります。

認定第1号 令和2年度清須市一般会計決算認定所管分について採決いたします。

賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

全員賛成です。

よって、認定第1号 令和2年度清須市一般会計決算認定所管分については、認定すべきものと決しました。

次に、認定第3号 令和2年度清須市介護保険特別会計決算認定について、歳入歳出続けて説明をお願いいたします。

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川でございます。

認定第3号について御説明いたします。

令和2年度清須市歳入歳出決算書、介護保険特別会計、136、137ページを御覧ください。

歳入から御説明いたします。

1款介護保険料、1項介護保険料、1目第1号被保険者保険料、予算現額10億1千206万

3千円、収入済額10億1千683万9千800円、不納欠損額944万7千200円、収入未済額1千709万6千741円、1節現年度分と2節滞納繰越分です。現年度分の徴収率は99.26%、滞納繰越分の徴収率は11.66%となりました。

2款使用料及び手数料、1項手数料、1目総務手数料、予算現額4万円、収入済額6万円、1節総務管理手数料です。

3款国庫支出金、1項国庫負担金、1目介護給付費負担金、予算現額8億962万1千円、収入済額7億6千958万8千557円、1節現年度分と2節過年度分です。

2項国庫補助金、1目事業費補助金、予算現額170万円、収入済額170万円、1節介護保険事業費補助金です。

2目調整交付金、予算現額1億4千245万7千円、収入済額1億4千43万3千円、1節現年度分です。

3目地域支援事業交付金、予算現額5千373万2千円、収入済額4千963万1千45円、1節現年度分と2節過年度分です。

4目保険者機能強化推進交付金、予算現額542万5千円、収入済額851万8千円、1節保険者機能強化推進交付金です。

5目介護保険保険者努力支援交付金、予算現額888万8千円、収入済額888万8千円、1節介護保険保険者努力支援交付金です。

6目介護保険災害等臨時特例補助金、収入済額262万6千円、1節介護保険災害等臨時特例補助金です。

4款支払基金交付金、1枚はねていただきまして、138、139ページを御覧ください。1項支払基金交付金、1目介護給付費交付金、予算現額12億6千213万6千円、収入済額11億9千552万2千20円、1節現年度分と2節過年度分です。

5款県支出金、1項県負担金、1目介護給付費負担金、予算現額6億6千807万1千円、収入済額6億3千315万5千604円、1節現年度分と2節過年度分です。

2項県補助金、1目地域支援事業交付金、予算現額3千1万5千円、収入済額2千753万3千217円、1節現年度分と2節過年度分です。

6款財産収入、1項財産運用収入、1目利子及び配当金、予算現額13万3千円、収入済額13万2千820円、1節利子及び配当金です。

7款繰入金、1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金、予算現額7億6千176万4千円、収

入済額7億6千176万4千円、1節職員給与費等繰入金から4節地域支援事業繰入金までです。

2項基金繰入金、1目介護給付費準備基金繰入金、予算現額1億722万5千円、収入済額1億722万5千円、1節介護給付費準備基金繰入金です。

8款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、予算現額1億259万1千円、収入済額1億259万1千386円、1枚はねていただきまして、140、141ページを御覧ください。1節繰越金です。

9款諸収入、1項延滞金、加算金及び過料、1目延滞金、予算現額1千円、収入済額9万9千700円、1節第1号被保険者延滞金です。

2項雑入、1目第三者納付金、予算現額1千円、収入済額がありません。1節第三者納付金です。

2目返納金、予算現額1千円、収入済額2万92円、1節返納金です。

3目雑入、予算現額1千円、収入済額5万7千200円、1節雑入です。

続いて、歳出を御説明いたします。

1枚はねていただきまして、142、143ページを御覧ください。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、予算現額8千664万1千円、支出済額8千178万489円、1節報酬から18節負担金、補助及び交付金までです。

2項徴収費、1目賦課徴収費、予算現額328万9千円、支出済額263万5千639円、10節需用費から12節委託料までです。

3項介護認定審査会費、1目介護認定審査会費、予算現額771万7千円、支出済額556万2千88円、1節報酬から11節役務費までです。

2目認定調査等費、予算現額2千191万7千円、支出済額1千202万4千231円、10節需用費から12節委託料までです。

4項趣旨普及費、1目趣旨普及費、予算現額20万円、支出済額7万5千240円、1枚はねていただきまして、144、145ページを御覧ください。10節需用費です。

2款保険給付費、1項介護サービス等費、1目介護サービス等費、予算現額42億5千296万4千円、支出済額40億1千655万5千708円、18節負担金、補助及び交付金です。

2項その他諸費、1目審査支払手数料、予算現額242万6千円、支出済額235万5千464円、12節委託料です。

3項高額介護サービス費、1目高額介護サービス費、予算現額1億3千936万9千円、支出

済額1億3千355万8千375円、18節負担金、補助及び交付金です。

4項特定入所者介護サービス費、1目特定入所者介護サービス費、予算現額1億3千479万9千円、支出済額1億2千952万2千934円、18節負担金、補助及び交付金です。

3款地域支援事業費、1項介護予防・生活支援サービス事業費、1目サービス事業費、予算現額9千164万7千円、支出済額7千418万6千793円、12節委託料と18節負担金、補助及び交付金です。

2目介護予防ケアマネジメント事業費、予算現額1千191万円、支出済額1千14万3千423円、8節旅費から18節負担金、補助及び交付金までです。

2項一般介護予防事業費、1枚はねていただきまして、146、147ページを御覧ください。1目一般介護予防事業費、予算現額2千214万7千円、支出済額1千790万4千592円、1節報酬から13節使用料及び賃借料までです。

3項包括的支援事業・任意事業費、1目包括的支援事業費、予算現額7千74万8千円、支出済額7千23万8千491円、7節報償費から18節負担金、補助及び交付金までです。

2目任意事業費、予算現額338万6千円、支出済額73万9千844円、7節報償費から18節負担金、補助及び交付金までです。

4項その他諸費、1目審査支払手数料、予算現額24万3千円、支出済額20万2千519円、12節委託料です。

4款基金積立金、1枚はねていただきまして、148、149ページを御覧ください。1項基金積立金、1目介護給付費準備基金積立金、予算現額7千81万6千円、支出済額7千81万5千820円、24節積立金です。

5款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、1目第1号被保険者保険料還付金、予算現額200万円、支出済額126万8千100円、22節償還金、利子及び割引料です。

2目第1号被保険者還付加算金、予算現額1千円、支出済額はありません。22節償還金、利子及び割引料です。

3目償還金、予算現額486万9千円、支出済額486万7千669円、22節償還金、利子及び割引料です。

2項繰出金、1目一般会計繰出金、予算現額3千777万6千円、支出済額3千777万5千529円、27節繰出金です。

6款予備費、1項予備費、1目予備費、予算現額100万円、支出済額はありません。

認定第3号の御説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

それでは質疑に入ります。

質疑のある方の挙手をお願いします。

林委員。

林 真子委員

1点だけお聞きします。

136、137ページの歳入のところで下段のほうですね、介護保険保険者努力支援交付金と介護保険災害等臨時特例補助金、この内容について御説明ください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課、古川でございます。

介護保険保険者努力支援交付金につきましては、介護予防や健康づくりの取組を重点的に評価している補助金になります。

もう1つの介護保険災害等臨時特例補助金につきましては、コロナ減免の補助金になります。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

介護保険の交付金ですけれども、この金額というのは、本市は十分努力をさせていただいてたくさん頂いているのか、どういうふうに捉えられますか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

こちらのほうは評価点数が出ておりまして、評価点数のほうは県平均よりも高い状況でございます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

最後に介護予防という点ですごく大事なのでお聞きしたいんですが、介護予防のいろんなサロンとか集いを見ますと、男性の方は非常に少ないんですね。こういう男性の方をこの介護予防の事業に取り込む何かいい方策がありましたらお聞かせください。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

確かに男性の参加者は少ない状況がございまして、いこまいか教室を見ても、男性の方が約2割の参加になっております。男性の方は退職後、地域に出るのが難しい状況もあるのかなというふうには感じておりますけれども、いろんな場面で男性の方にも啓発をしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

林委員。

林 真子委員

ありがとうございます。

先ほどシルバーのお話もありましたけど、そういうところに登録していただいて、やりがいを持っていただけるのも1つの介護予防かと思っておりますので、よろしく申し上げます。

以上です。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他、よろしいですか。

1点質問させていただいてよろしいですか。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

これより委員長の職に当たらせていただきます。よろしくお願いたします。

それでは質疑を受けます。

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

高橋です。

今の林委員が質問された介護予防事業のところでお尋ねしたいんですけど、いこまいか教室というのが各地区で実施されてますけども、現在、地区ごとの実施状況はどうなっているのか、また、今後の介護予防事業についての考え方があればお尋ねいたします。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課、古川でございます。

地域で実施しているいこまいか教室は、現在、清洲地区に8か所、新川地区に7か所、春日地区に5か所、西枇杷島地区に1か所の合計21か所ございます。

また、いこまいか教室以外でも住民主体の健康体操グループのほうがありますので、そういったグループと一緒に市民と協働した地域づくりのほうを広げていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

今、西枇杷島地区が1か所ということだったんですけど、これって何か少ない要因というか、あるんでしょうか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

西枇杷島地区につきましては、体操に適した場所がないというふうな御意見を頂いております。令和2年度からは西枇杷島会館で市民を対象とした介護予防教室のやろまいか教室を実施しております。そちらのほうで介護予防のほうを実施していただきたいなというふうに考えております。

以上でございます。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

今、言われた場所という問題だけなのか、こういった事業についての理解が乏しかったのか、体操教室とかやってる方はたくさんおるのは私、知ってるんですけど、そういったものが逆にカ

バーしてるという考え方もあると思うんですけども、そこら辺は西枇杷地区が介護予防活動というのは薄いついていうわけではないと思うんですが、そこら辺はどういうふうに把握していらっしゃるんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川高齢福祉課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

健康推進課で養成しております健康づくりリーダーがやっています体操の実施グループにつきましては、数字は今、持ち合わせてないんですけども、西枇杷島地区が一番多い状況でございます。介護予防のほうが西枇杷島地区で遅れているということはないというふうに認識しております。

以上でございます。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

高橋委員長。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

安心しましたけども、そういった民間のグループとかっていうのもきっと民間に任せてというやり方もあると思いますので、そういった活動を市民協働で把握していくということも言われたんですけども、ぜひ連携だとか、またそういった支援ということも含めて、全体で介護予防が活発になるようにまた御支援をお願いしたいと思います。

以上です。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

以上で高橋委員長の質疑を終わります。

ここで私の委員長の職を終了し、高橋委員長にお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、これで質疑を終わります。

認定第3号 令和2年度清須市介護保険特別会計決算認定について採決いたします。

賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

全員賛成であります。

よって、認定第3号 令和2年度清須市介護保険特別会計決算認定については、認定すべきものと決しました。

ここでお昼の時間になってしまいましたけども、このまま継続してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

福祉委員会委員長(高橋 哲生君)

では、継続させていただきます。

次に、議案第41号 令和3年度清須市一般会計補正予算(第6号)案所管分について、歳入歳出続けて説明をお願いいたします。

鈴木課長。

社会福祉課長(鈴木 許行君)

社会福祉課長の鈴木でございます。

議案第41号について、福祉常任委員会健康福祉部所管分を一括して御説明いたします。

それでは、令和3年度一般会計・特別会計補正予算書及び説明書8ページ、9ページを御覧ください。

一般会計補正予算の歳入の説明です。

15款国庫支出金、1項国庫負担金、2目衛生費国庫負担金、補正額5千467万7千円の増額、1節保健衛生費負担金です。

2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金、補正額4万8千円の増額、2節児童福祉費補助金です。

3目衛生費国庫補助金、補正額5千341万3千円の増額、1節保健衛生費補助金です。

16款県支出金、2項県補助金、2目民生費県補助金、補正額1億5千429万9千円の増額、1節社会福祉費補助金と2節児童福祉費補助金です。

1枚はねていただき、10ページ、11ページを御覧ください。

19款繰入金、1項特別会計繰入金、2目介護保険特別会計繰入金、補正額5千481万円の増額、1節介護保険特別会計繰入金です。

1枚はねていただき、12ページ、13ページを御覧ください。

一般会計補正予算の歳出の説明です。

3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、補正額274万円の増額、27節繰出金

です。

3目高齢者福祉費、補正額1億5千436万5千円の増額、11節役務費と18節負担金、補助及び交付金です。介護施設等整備事業費では、新たな有料老人ホームの開設申請をしている事業所に対して、県の補助金を活用し、建設費並びに開設準備の一部を補助するとともに、在宅高齢者生活支援費では、認知症の者及びその家族が地域で安心して生活ができる環境を整備するための認知症高齢者等個人賠償責任保険事業費です。

5目社会福祉施設費、補正額1千661万6千円の増額、12節委託料です。清洲総合福祉センター費では空調機器更新工事の設計業務、春日老人福祉センター費では天井改修工事の設計業務です。

2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、補正額14万4千円の増額、18節負担金、補助及び交付金です。幼児教育・保育の無償化を受けていない施設を利用する児童に対する給付費です。

1枚はねていただき、14ページ、15ページを御覧ください。

4款衛生費、1項保健衛生費、2目予防費、予算額1億809万円の増額、3節職員手当等と12節委託料です。新型コロナウイルスワクチン接種体制の変更に伴う予算計上です。

議案第41号 令和3年度一般会計補正予算（第6号）案、健康福祉部所管分は以上でございます。御審議のほうをよろしくお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

それでは質疑に入ります。

質疑のある方の挙手をお願いいたします。

小崎委員。

小崎 進一委員

小崎です。

13ページの在宅高齢者生活支援費の増額について質問いたします。

永田市長の2期目の公約でもあり、所信表明でもありました在宅介護を担う家庭の不安を軽減するための認知症高齢者に対する個人賠償保険の内容について説明をお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課、古川でございます。

この事業は、認知症高齢者等が日常生活における事故等で第三者に損害を与えてしまう場合に備え、市が保険料を負担して個人賠償責任保険に加入することで本人及びその家族の救済を図るものです。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

小崎委員。

小崎 進一委員

認知症の方が第三者に損害を与えたときに補償すると理解しました。

確かに家族にとって安心の一助となることと思いますが、実際にどのような場面や事故を想定していますか。また、今回の補正予算は、高齢者もしくはその家族の負担の一部なのか、全額市が負担するかのお尋ねと何人分を計上しているかお聞きいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

想定ですけれども、まず事故で他人にけがを負わせた場合や他人の財物を壊してしまった場合、また線路に入って電車等を止めてしまった場合の鉄道会社からの請求される振替輸送費用などを想定しております。

また、保険料については市が全額負担をして、個人負担はございません。

また、保険料の積算人数としましては、今回70名分を計上しております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

小崎委員。

小崎 進一委員

ありがとうございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

1点だけお願いいたします。

コロナですので、ここに直接関係あるのかないのか分かりませんが、例の代行サービスの件ですが、感染された方が代行サービスを利用しようとする場合はどういう流れになっているんですか。そこだけお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下健康推進課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課、寺社下でございます。

このサービスにつきましては、感染で陽性になられた方とか濃厚接触者になられた方は保健所が把握をしております。ですので、保健所のほうから私どもがやっているサービスについて御案内をさせていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

そうしますと、先の新聞を読みますと、希望者は利用する前日までに市健康推進課へ電話などで申し込むと書いてあるんですが、それでも利用者本人が直接健康推進課へ電話するんですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

利用者御本人様か御家族の方から健康推進課に御連絡を頂くような仕組みとしております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

そうすると、保健所へ届ける必要はどこにもないと思うんですが、いかがですか。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

陽性者や濃厚接触者の方は市が把握をできないものですから、保健所から紹介を頂いて、その御本人様が利用をしたいかどうかによって市のほうに御連絡を頂くこととなっております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

私は、この方が代行サービスを利用したいからということで保健所のほうから健康推進課のほうへ連絡が入るものだと思っていました。違うんですね。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

あくまで保健所からではなくて御本人様からというふうにしておりますが、御本人様がどうしても連絡ができない状況ですとか、そういった場合には保健所のほうと連携して保健所から連絡を頂いてということも今後出てくる場合もあるかもしれません。

以上でございます。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

浅野副委員長。

福祉委員会副委員長（浅野 富典君）

分かりました。ありがとうございました。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

その他、よろしいですか。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、これで質疑を終わります。

議案第41号 令和3年度清須市一般会計補正予算（第6号）案所管分について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございます。

全員賛成であります。

よって、議案第41号 令和3年度清須市一般会計補正予算（第6号）案所管分については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第43号 令和3年度清須市介護保険特別会計補正予算（第1号）案について、歳入歳出続けて説明をお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

古川課長。

高齢福祉課長（古川 伊都子君）

高齢福祉課長の古川でございます。

議案第43号について御説明いたします。

令和3年度介護保険特別会計補正予算（第1号）に関して、説明書の42、43ページを御覧ください。

歳入から御説明いたします。

3款国庫支出金、2項国庫補助金、1目事業費補助金、補正額34万円の増額、1節介護保険事業費補助金です。

5款県支出金、1項県負担金、1目介護給付費負担金、補正額61万円の増額、2節過年度分です。

7款繰入金、1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金、補正額274万円の増額、1節職員給与費等繰入金です。

8款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、補正額1億5千417万1千円の増額、1節繰越金です。

1枚はねていただきまして、44、45ページを御覧ください。

歳出をお願いいたします。

1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、補正額308万円の増額、12節委託料です。

4款基金積立金、1項基金積立金、1目介護給付費準備基金積立金、補正額8千326万3千円の増額、24節積立金です。

5款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、3目償還金、補正額1千615万9千円の増額、22節償還金、利子及び割引料です。

5 款諸支出金、2 項繰出金、1 目一般会計繰出金、補正額 5 千 4 8 1 万円の増額、2 7 節繰出金です。

議案第 4 3 号の御説明は以上でございます。御審議のほどよろしくお願いいたします。

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

それでは質疑に入ります。

質疑のある方の挙手をお願いいたします。

（ 「なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

では、これで質疑を終わります。

議案第 4 3 号 令和 3 年度清須市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

< 挙 手 全 員 >

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございました。

全員賛成であります。

よって、議案第 4 3 号 令和 3 年度清須市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）案については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、福祉委員会に付託されました健康福祉部所管の全議案についての審議は終了いたしました。

なお、従来どおり常任委員会の閉会中の継続審査の申出をすることに御異議ございませんか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

異議がございませんので、議長に閉会中の継続審査の申出書を提出します。

また、委員長報告につきまして、正副委員長に御一任いただけますでしょうか。

（ 「異議なし」 の声あり ）

福祉委員会委員長（高橋 哲生君）

ありがとうございます。

異議はございませんので、そのように決定いたします。

では、これをもちまして福祉委員会を閉会いたします。

2日間大変御苦労さまでございました。

ありがとうございました。

(時に午後 0時15分 閉会)

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和3年9月16日

福祉委員会委員長 高橋哲生